

環境研究総合推進費 令和7年度中間評価個票

研究課題番号	5-2402
研究課題名	血中有機フッ素化合物（PFAS）とがん、代謝性疾患、死亡との関連を明らかにする前向きコホート研究
研究実施期間	2024（令和6）年度～2026（令和8）年度
研究代表機関名	国立がん研究センター
研究代表者名	澤田典絵

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

PFAS の発がん性との関連についての疫学研究で、大型多目的コホート研究で保存されていた少量血漿試料を用い、短時間で LCMSMS によって分析するシステムを構築し、短期間で多数のデータの取得に成功してた点は評価される。また、症例データの収集や解析手法の検討が進展しており、計画に沿った成果が確認できる。我が国における PFAS ばく露とがん・脂質異常との関連を明らかにするために非常に重要な研究で、今後の展開が環境行政に貢献することが期待される。一部の PFAS で一括分析している直鎖体と分岐体の地域差や、データセットの適切性、解析対象の PFAS の種類など結果の正確性については十分検討する必要がある。また、一部の統計解析結果の表現に注意が必要である。今後の研究発表および国民向けの対話に期待する。